

2019年度事業報告書

2019年1月1日～2019年12月31日まで

本協会は、2019年度事業計画に基づき、次の事業を行った。

『公益目的事業 I』

＜プロボウラー及び指導員の認定育成事業＞

1. プロボウラーの資格認定及び登録

男子58回・女子52回プロボウラー資格取得テストを実施した。

受験者数は、男子53名(前年61名)、女子25名(前年21名)であった。

第1次(実技)、第2次(実技)、第3次(筆記・面接・身体検査等)を行い合格者、男子9名(前年20名)、女子4名(前年10名)を正会員として登録を行った。

2. プロボウラーの指導者及び一般の指導者の資格認定・登録事業

インストラクターの資格認定及び登録を行った。

(1)公認インストラクターA級・B級・C級、各合格者の認定と登録を行った。

A級2名、B級2名、C級14名を公認インストラクターとして認定し登録を行った。

(2)認定インストラクター1級・2級の認定と登録を行った。

1級27名、2級96名を認定インストラクターとして、登録を行った。

3. 講座、セミナー、育成事業

(1)専門講習会 part II を東西で開催した。

東日本(イーソーコセミナールーム) 16名参加

西日本(桜橋ボウル) 9名参加

(2)インストラクター資格取得講習会

全国7会場1級29名、2級98名の参加があり、合格者は1級27名、2級96名であった。

4. ボウリングを通じての医・科学の調査研究

5. ボウリング関係団体が主催する競技会又は講習会の指導・援助

(公社)日本ボウリング場協会が、社会福祉の向上に寄与する活動として障害者の方々も参加する「第53回宮様チャリティーボウリング大会」へプロボウラー28名を派遣し、障害者への指導及び交流を図った。

・開催日 2019年11月30日(土)・12月1日(日)

・会場 品川プリンスホテルボウリングセンター

・参加人数 健常者(男女)264名、障害者(男女)114名 合計378名

6. ボウリングに関する刊行物の発行

・メディアガイドブック

・2020プロボウリングカレンダー

7. ボウリング技術及びマナーに関する調査研究、指導及び奨励事業

J P B A全国ジュニアボウリング教室を、文部科学省の後援を頂き(公社)日本ボウリング場協会との共催でボウリングスクールを開催した。

・春休み：センター数及び参加者数 16会場 448名

・夏休み：センター数及び参加者数 82会場 4539名

・冬休み：センター数及び参加者数 24会場 1128名(予定)

『公益目的事業 II』

1. 競技会開催による普及及び啓発事業

◎主催及び共催トーナメントの開催及び運営を行った。

- ・JPBA シーズントライアル2019 (ウインター、スプリング、サマー、ホタムシリーズ各4会場) ※
参加人員=1,149名
- ・KUWATA CUP 2019 (男女同時開催)
参加人員=男子プロ160名、女子プロ96名、アマ一般383名、アマジュニア117名
アマチュア競技ボウラー男子123名、女子91名
- ・「カリコブンティニアス杯」第7回プロアマボウリングトーナメント (男女同時開催)
参加人員=プロ126名、アマ54名
- ・2019 下半期女子トーナメント出場優先順位決定戦 ※
参加人員=161名
- ・第10回HANDA CUP・プロボウリングマスターズ(50歳以上)
参加人員=プロ112名、アマ188名
- ・R1 グランドチャンピオンシップ (男女同時開催) ※JPBA
参加人員=選抜2,320名 JPBA 決勝220名 三団体決勝132名
- ・スカイAカップ2019プロボウリングレディース新人戦
参加人員=プロ51名、アマ17名
- ・2019 ドリスタカッププロボウリング男子新人戦 ※
参加人員=41名
- ・第42回STORMジャパンオープンボウリング選手権 (男女同時開催)
参加人員=男子プロ285名、男子アマ579名、女子プロ169名、女子アマ263名
- ・全卸連プレゼント JPBA☆SSSカップ2019 (男女同時開催)
参加人員=男子プロ48名、女子プロ48名、男子アマ32名、女子アマ32名
- ・「HANDA CUP」・第51回全日本女子プロボウリング選手権大会 ※
参加人員=72名
- ・HANDA CUP第53回全日本プロボウリング選手権大会 ※
参加人員=96名

◎公認トーナメントの運営委託を行った。

- ・JPBA WOMEN'S ALL☆STAR GAME 2019
参加人員=24名
- ・スカイAカップ第40回関西オープン(男子)
参加人員=プロ180名、アマ36名
- ・2019 宮崎プロアマオープントーナメント(女子)
参加人員=プロ120名、アマ30名
- ・第35回六甲クイーンズオープントーナメント
参加人員=プロ76名、アマ19名
- ・中日杯2019 東海オープン (男女同時開催)
参加人員=男子プロ140名、女子プロ96名、男子アマ70名、女子アマ30名
- ・第14回MKチャリティカップ (男女同時開催)
参加人員=男子プロ108名、男子アマ36名、女子プロ72名、女子アマ24名
- ・コカコーラカップ2019 千葉オープン女子ボウリングトーナメント
参加人員=プロ80名、アマ32名
- ・第42回JLBCクイーンズオープンプリンスカップ
参加人員=プロ160名、アマ227名

※印は、プロボウラーのみが参加できる競技会

2. ボウリング競技会の記録、管理及び研究

- (1) トーナメントの公認・承認。
- (2) 競技会規則の制定、調査研究
- (3) 公認トーナメント競技の記録、管理
- (4) 31年度年間優秀者の表彰。

<u>年間優秀者表彰</u>	<u>男</u>	<u>子</u>	<u>女</u>	<u>子</u>
ポイントランキング第1位	川添	奨太	姫路	麗
アベレージランキング第1位	川添	奨太	姫路	麗
賞金ランキング第1位	川添	奨太	姫路	麗

3. その他本協会の目的を達成するための必要な事業

- (1) (公財)日本ユニセフ協会への協力
第41回ユニセフハンドインハンド募金キャンペーン中央大会
- (2) (公財)日本プロスポーツ協会へ理事・評議員を派遣し会の運営に参画した。
- (3) トーナメントプレイヤー講習会を開催した。(1会場・82名参加)
 - ・ トーナメント開催規程、競技規程
 - ・ スポーツにおけるドーピングの防止活動
 - ・ 暴力団等反社会的勢力に対する対応並びに賭博行為の禁止

『その他の事業』

相互扶助事業

1. 退会慰労金及び功労金
2. 弔慰見舞金

附 属 明 細 書

1. 2019年度事業報告について、附属明細記載すべき事項はありません。

